

平成25年6月19日
消 防 庁

「消防・救助技術の高度化等検討会」の発足

NBC災害に関する消防・救助活動の充実を図ることを目的として、「消防・救助技術の高度化等検討会」を開催し、現行のNBC災害に関するマニュアルの見直し、効果的な部隊編成や関係機関との連携のあり方等について検討を行っていくこととしましたのでお知らせします。

1 背景・目的

近年、NBC災害対応資機材の高性能化に伴い検知、除染、救助等の活動手法が進展するとともに、実災害や訓練等の経験も蓄積してきています。このような状況に鑑み、平成24年度に引き続き、「消防・救助技術の高度化等検討会」を開催し、現行のNBC災害に関する活動マニュアル（※）を見直していくとともに、効果的な部隊運用、関係機関との連携のあり方等について検討を行います。

※ 「生物・化学テロ災害時における消防機関が行う活動マニュアル」、「原子力施設等における消防活動対策マニュアル」等

2 検討事項

- (1) NBC災害に関する消防活動及び安全管理のあり方
- (2) 新しいNBC災害対応資機材の効果的な活用方法
- (3) NBC災害の態様別の部隊、車両及び資機材の運用方法
- (4) NBC災害時の関係機関との連携 等

3 スケジュール

平成25年6月25日（火）に開催する予定です。

4 委員

別紙のとおり



<連絡先>

消防庁国民保護・防災部参事官付

担当：小林補佐、鶴見係長、大田事務官

電話 03-5253-7507(直通)、FAX 03-5253-7576

消防庁予防課特殊災害室

担当：中越補佐、斎藤係長、小川事務官、大庭事務官

電話 03-5253-7528(直通)、FAX 03-5253-7538

「消防・救助技術の高度化等検討会」委員名簿

(敬称略：五十音順)

【委員】

- ・ 飯田 薫 日本中毒情報センターつくば中毒110番一般中毒
情報提供担当係長
- ・ 遠藤 高 幸 松戸市消防局警防課長
- ・ 奥村 徹 警視庁警務部理事官
- ・ 片桐 孝 司 名古屋市消防局消防部特別消防隊長
- ・ 椛嶋 健 二 北九州市消防局警防部警防課長
- ・ 小林 恭 一 東京理科大学大学院教授
- ・ 西條 政 幸 国立感染症研究所ウイルス第一部部長
- ・ 瀬戸 康 雄 警察庁科学警察研究所法科学第三部部長
- ・ 竹泉 聡 東京消防庁警防部特殊災害課長
- ・ 鶴田 俊 秋田県立大学教授
- ・ 富永 隆 子 (独)放射線医学総合研究所緊急被ばく医療研究
センターREMAT 医療室医長
- ・ 平澤 崇 憲 (独)原子力安全基盤機構原子力システム安全部計画
グループ主幹
- ・ 松井 和 幸 若狭消防組合消防本部警防課長
- ・ 松澤 孝 行 川崎市消防局警防担当部長警防課長事務取扱
- ・ 武藤 重 男 (独)日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研修
センター企画管理グループリーダー
- ・ 山口 芳 裕 杏林大学医学部高度救命救急センター救急医学教室教授
- ・ 渡邊 敏 行 双葉地方広域市町村圏組合消防本部消防課長
- ・ 渡辺 又 介 全国消防長会事業企画課長

【事務局】

- ・ 消防庁国民保護・防災部参事官付
- ・ 消防庁予防課特殊災害室